

「第43回国際フォトポリマーコンファレンス(ICPST-43)」での発表のお知らせ

半導体製造工程で用いられる「高純度溶剤」に関する共同研究成果を発表

KHネオケム株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:高橋理夫)は、2026年6月23日(火)~6月26日(金)に兵庫県姫路市「アクリエひめじ」で開催される「第43回国際フォトポリマーコンファレンス(ICPST-43)^{※1}」に参加いたします。

会期最終日の6月26日(金)には、兵庫県立大学 山川進二 准教授らと半導体技術に関する共同研究成果を口頭発表いたします。

国際フォトポリマーコンファレンスは、フォトポリマー科学技術に関する研究成果および技術開発を対象とした国際会議です。第43回となるICPST-43では、「Materials & Processes for Advanced Lithography, Nanotechnology and Phototechnology」をテーマに、先端リソグラフィ、ナノテクノロジー、フォトテクノロジーに関わる国内外の研究者・技術者が一堂に会し、EUVリソグラフィ、次世代リソグラフィ、ナノインプリント、先端パッケージング、3Dプリンティング材料など、幅広い最先端テーマについて議論・発表が行われます。

<共同研究の概要>

2019年から極端紫外線(Extreme Ultraviolet; EUV)を用いたEUVリソグラフィ技術^{※2}による半導体チップの量産が始まり、半導体の微細加工技術は日々進歩しております。これに伴い、半導体製造工程で使用される金属含有量が極めて少ない高純度溶剤の品質が、これまで以上に重要な役割を担うようになりました。

当社は、EUVリソグラフィ研究の最前線を担う兵庫県立大学 山川進二 准教授らと協力し、半導体製造工程に不可欠なレジスト組成物中の溶剤の効果を解明すべく共同研究を進めています。

本発表では、レジスト薄膜中に残留する微量溶剤に着目し、溶剤種や塗布後加熱条件が、薄膜中の化学組成分布や膜密度、さらにはEUVおよび低エネルギー電子線照射時の露光感度に与える影響について報告します。高純度溶剤と兵庫県立大学ニュースバル放射光施設が有する軟X線を用いた材料評価を基点に、半導体産業のさらなる発展に貢献してまいります。

※1:学会ホームページ: <https://smartconf.jp/content/icpst-43/>

※2:波長が13.5nmの極端紫外線を用いた半導体露光技術。

【学会情報】

学会名	第43回国際フォトポリマーコンファレンス(ICPST-43)
会期	2026年6月23日(火)~6月26日(金)

会場	姫路市文化コンベンションセンターアクリエひめじ 〒670-0836 兵庫県姫路市神屋町 143-2 (交通)JR 姫路駅から徒歩約 10 分 https://www.himeji-ccc.jp/access.html#access
発表概要	日時: 2026年6月26日(金) 15:15~15:35 発表番号:E2-6-2 タイトル:Effect of Residual Solvent on Exposure Sensitivity under EUV and Low-Energy Electron Irradiation in PHS-Boc Resists 場所:Room A(Medium Hall)

【KHネオケムについて】 ※2025年12月末時点。

社名	KHネオケム株式会社	
代表	代表取締役社長 高橋 理夫	
設立年	2010年12月(前身の協和油化は1966年11月設立)	
資本金	8,855百万円	
本社	東京都中央区日本橋室町二丁目3番1号	
従業員数	連結863名	
事業内容	各種石油化学製品の研究・製造・販売	
主要製品群	機能性材料(冷凍機油原料・化粧品原料など) 電子材料(半導体およびフラットパネルディスプレイ用高純度溶剤など) 基礎化学品(塗料およびインキ用溶剤・プラスチック用可塑剤原料など)	
グループ会社	黒金化成株式会社／株式会社黒金ファインズ／KH Neochem Americas, Inc. ／晟化(上海)貿易有限公司	
沿革	1948年	協和産業(後の協和発酵工業)が、日本で初めて発酵法により、糖蜜からアセトン・ブタノールの大量生産を開始
	1949年	協和発酵工業設立(現:協和キリン)
	1966年	協和油化設立(協和発酵工業の化学品製造子会社)
	2004年	協和油化に協和発酵工業の化学品事業を統合し、協和発酵ケミカル発足
	2011年	協和発酵ケミカルが協和発酵キリン(現:協和キリン)グループから独立
	2012年	協和発酵ケミカルからKHネオケムへ社名変更
	2016年	東京証券取引所市場第一部に上場
	2018年	VISION 2030 策定
	2022年	東京証券取引所の市場区分見直しに伴い、プライム市場へ移行
2022年	四日市工場に世界最高水準のクリーンルームを完備した品質管理棟建設	

【本件についてのお問い合わせ先】

KHネオケム株式会社 技術開発センター
TEL:059-331-5110